

# uB06. すっきりわかるサーブレット & JSP入門

## 第6章

---

コード6-1 : **フォワードを行う**サーブレットクラスをデプロイ  
&コンパイルする

コード6-2 : フォワード先のJSPファイルをデプロイする

※作成するディレクトリに注意(内部転送となります)

Tomcatを再起動してサーブレットを実行する

実行URL : <http://192.168.56.xxx:8080/book/●●●>

---

コード6-3 : **リダイレクトを行う**サーブレットクラスをデプロイ  
&コンパイルする

Tomcatを再起動してサーブレットを実行する

※コード3-4が実行可能になっていることが必要です

実行URL : <http://192.168.56.xxx:8080/book/●●●>

---

提出 : それぞれ実行結果のスクリーンショットを提出する  
(URLが見えている状態でスクショすること)

【重要】 リダイレクトの場合URLは転送先に変わります。  
**フォワードするとURLはリクエスト時のままです！！**  
※外部への転送はリダイレクトを内部転送はフォワードを使います。  
最も重要な点はフォワードはリクエストスコープを引き継げる点です。

【ヒント】  
classesディレクト内でパッケージ対応でのコンパイルが必要  
**javac -d . ○○○.java**  
コンパイル完了後Tomcatを再起動すること  
**systemctl restart tomcat9**

